

令和2年度第15回埼玉県ジュニア選手権バレーボール大会の開催について

埼玉県バレーボール協会

常任理事(中学校担当) 小野沢一宏

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、以下の基準に基づいて大会開催を開催する。各地区大会についても同様とする。

1 ガイドライン

大会運営における消毒等の感染症予防については、新人体育大会のガイドラインに基づいて行う。大会開催、参加者および観戦については以下の通りとする。

2 大会開催の可否について

- ① 県、市町村、各教育委員会、各校の指示がある場合は、それぞれの指示に従う。
- ② 休校、部活動中止、練習試合等中止の指示が出ている学校の選手の出場は認めない。会場としても使用しない。
6名以上の選手が参加できる場合は、参加可能な選手のみで大会に参加することができる。
また、このようなチームが地区大会を勝ち抜き県大会に出場した場合、制限が解除された選手も県大会に出場することができる。
- ③ 感染者および感染の疑いのある選手の参加も、②と同様とする。
- ④ 県大会は、①～③の措置によって8チーム中3チーム以上の棄権があった場合、中止とする。

3 大会への参加、応援について

- ① 大会に参加する選手は、保護者の「同意書(様式1)」を提出する。
- ② 保護者の観戦は、1家族1名までとする。
- ③ ①②ともに自チームの試合のみの観戦とする。(審判役員はこの限りでない)
一度に入館できる人数については、会場の環境や競技運営方法により、各地区ごとに決定する。
- ④ 観戦する保護者は、事前の健康観察で異常のない者とする。チームは、入館するスタッフ、選手、保護者全員が記載された「チーム健康チェックリスト(様式2)」を当日提出する。
- ⑤ チームの引率を兼ねない大会役員についても④と同様とし、「役員健康チェックリスト(様式3)」に記入する。